

生命地球科学研究群

Degree Programs in Life and Earth Sciences

人材養成目的

生命科学と地球科学、農学、環境科学に関する専門分野の深い知識と研究能力、研究技術を持ち、一方で、生命、人間、これらを取り巻く基盤である地球、自然、社会を幅広い視点でとらえ、独創的な発想で研究課題を発掘し、課題を解決する能力を持つ研究者、大学教員、高度専門職業人を養成する。このために次の学位プログラムを編成する。

	研究群コンピテンス	評価の観点	対応する主な学修
修士	1. 研究力:生命地球科学分野における研究課題設定と研究計画を遂行するための基礎的な知識と能力	生命地球科学分野において修得した専門知識を用いて新たな研究課題を設定できるか。またその研究計画を遂行するための基礎的な知識を身につけたか。	生命地球科学分野における前期課程の特別研究、学会発表
	2. 専門知識:生命地球科学分野における高度な専門知識と運用能力	生命地球科学分野における高度な専門知識を修得できたか。またその専門知識を運用する能力があるか。	生命地球科学分野における基礎科目のほとんど、研究会参加
	3. 倫理観:生命地球科学分野の基礎的研究能力を有する人材又は高度専門職業人にふさわしい倫理観と倫理的知識	生命地球科学分野における基礎的研究能力を有する人材、または高度専門職業人にふさわしい倫理観と倫理的知識を修得したか。	研究倫理、研究コンプライアンス(生命科学)、INFOSS受講など
博士	1. 研究力:生命地球科学分野における最新の専門知識に基づいて先端的な研究課題を設定し、自立して研究計画を遂行できる能力	生命地球科学分野において修得した最新の専門知識を用いて先端的な研究課題を設定できるか。またその研究計画を自立して遂行するための基礎的な知識を身につけたか。	生命地球科学分野における後期課程の特別研究、講究、論文公表
	2. 専門知識:生命地球科学分野における先端的かつ高度な専門知識と運用能力	生命地球科学分野における先端的かつ高度な専門知識を修得できたか。またその専門知識を運用する能力があるか。	生命地球科学分野における専門科目のほとんど、講究、学会参加
	3. 倫理観:生命地球科学分野の研究者又は高度専門職業人にふさわしい倫理観と倫理的知識、及び専攻する特定の分野に関する深い倫理的知識	生命地球科学分野における基礎的研究能力を有する人材、または高度専門職業人にふさわしい倫理観と倫理的知識を修得したか。	応用倫理、講究、INFOSS受講など